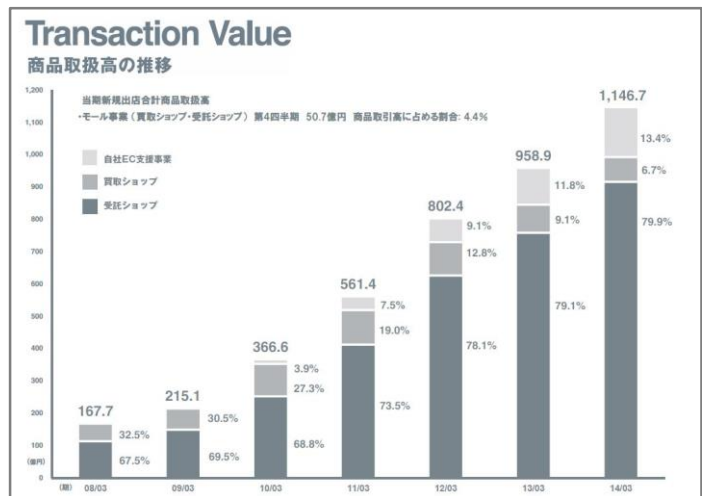




スタートトゥデイ、 年間商品取扱高1,000億円を突破

株式会社スタートトゥデイ(本社:千葉県千葉市 代表取締役:前澤 友作)は、運営するファッションショッピングサイト「ZOZOTOWN(ゾゾタウン)」を中心としたEC事業の商品取扱高が2014年3月期通期決算(2013年4月1日~2014年3月31日)にて、創業以来初めて1,000億円を突破しましたので、お知らせいたします。

2014年3月期は、大型プロモーションを実施しなかったにもかかわらず、年間商品取扱高は1,146億円(前期比19.6%増)となりました。年間購入者数が順調に増加し300万人を突破したほか、検索機能の拡充など、お客様にとっての利便性向上といった原点回帰を重要視したサイトの改善により、UUの増加およびCVR上昇に直結したことが奏功し、今回商品取扱高1,000億円を突破するに至りました。今後も中長期目標5,000億円に向けて、引き続きサイトの利便性向上、物流の強化、新規顧客開拓と共に、商品供給力の強化として欠品対策を含む機会損失の低減施策にも取り組んでまいります。



株式会社スタートトゥデイ 代表取締役 前澤 友作 コメント:

いつもZOZOTOWNをはじめ、当社のサービスをご利用いただきありがとうございます。

こうして多くのお客様にご愛用いただけていること、たくさんのブランド様にご参加いただいていることに心より感謝申し上げます。

おかげさまで、ZOZOTOWNは今年で10周年を迎えます。商品取扱高1000億円は通過点にすぎませんが、アニバーサリーイヤーとして、幸先の良いスタートが切れたのではないかと考えております。

引き続き、ファッションEC分野を主軸に、ZOZOTOWNの拡大を進めると共に、WEARを通してファッションを楽しむ方を増やし、ファッションのインフラサービスを構築することで、市場全体の拡大を目指してまいります。これからもスタートトゥデイをよろしく願いいたします。